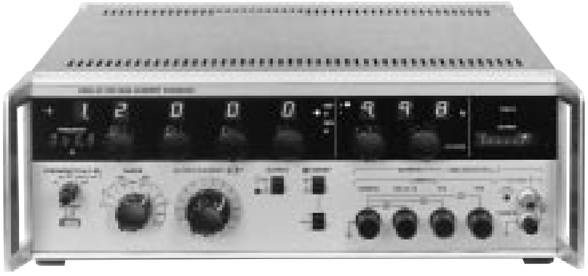
YOKOGAWA

交流標準電圧電流発生器・2558

販売終了製品



GP-IB

2558
約439×149×415mm　約23kg

2558は交流電圧を1mV～1200V，交流電流を1mA～60Aと広範囲に出力する高精度な発生器で，校正用標準器に適した多くの特長を持っています。

アナログ計器の校正例の紹介

- 計器の最大目盛値をあらかじめ設定しておけば，ディジタル方式による出力分割ダイヤルを回すだけで，15等分割まで任意の分割出力を得ることができますので被試験機器の親目盛の校正を簡単に行えます。
- 計器の最大目盛値および目盛試験を行う場合，試験点における偏差を全て定格値に対する%値でディジタル表示します。従来の方法のように偏差を計算して求めるわずらわしさがありませんので，校正試験を迅速，正確に行えます。
- スイッチ操作で，設定値の0～約100%を一定の速度で連続的に上げ下げできますので計器のひっかかり試験を同一の条件で行えます。
  255801では，GP-IBインタフェースを利用することにより，試験結果をディジタル信号で出力することができますのでプリンタ等と組合わせて，計器の試験成績表作成などのシステム化がはかれます。
  以上のように機能性に富んだ**2558**は計測管理室や計器の製造ラインに適しており，校正試験などの能率を向上させることができます。

特　長

●高精度±0.08%
交流電圧・電流(50/60Hz)を確度±0.08%で発生します。しかも最小分解能は，10μV/ステップ，10μA/ステップと優れておりますので，アナログ計器やディジタルマルチメータのACレンジなどの校正用標準器として適しています。

●広い発生範囲
交流電圧は，1mV～1200V(6レンジ)，交流電流は1mA～60A(4レンジ)の広範囲にわたって出力できますので交流アナログ計器のほとんどを校正できます。

●広い出力周波数範囲
出力周波数はダイヤルにより，商用周波数の50，60Hz，また航空機用計器校正のための400Hz，および40～500Hz(連続可変)を簡単に選択できます。さらに40～800Hzの広範囲にわたり，外部発振器からの入力も可能で，**2558**を2台使用し電力測定器を校正するときなど位相を同期させることもできます。

●出力分割機能内蔵
設定値に対する分割出力を1ダイヤルで簡単に得られます。出力分割設定ダイヤルにより，1分割(0－100%)，4分割(0－25%－50%－75%－100%)など1～15等分割まで，任意にかつ迅速に設定できます。交流電圧計・電流計などの機器を数多く調整したり，リニアリティ試験を行う場合などに，作業時間の短縮がはかれます。

●偏差直読機能内蔵
偏差ダイヤルを回し，指示値を試験点に合わせるだけでその点での偏差を定格値に対する%値でディジタル表示します。

●スイープ機能内蔵
設定値の0～約100%をスイッチ操作1つで，約16秒の一定スイープ速度で自由に上げ下げできます。この機能により，計器のひっかかり試験を同一条件下で行えます。

●GP-IBインタフェース内蔵(255801モデル)
255801はリモートコントロールおよび設定データ出力を可能とするGP-IBインタフェースを内蔵しております。レンジ，出力設定値，出力周波数，OUTPUT ON/OFFを外部からコントロールでき，また設定情報を外部に出力することも可能です。自動試験システムなどのコンポーネントとしてご使用いただけます。

仕　様

交流標準電圧電流発生器・2558

レンジ	発生範囲(*1)	分解能	最大出力	確　度(*2)	
				50/60Hz	400Hz
100mV	1.00～120.00mV	10μV	内部抵抗10Ω	±(設定値の0.08%＋レンジの0.015%) ただし，レンジの20%以下設定時の確度はレンジの±0.02%	±(設定値の0.1%＋レンジの0.015%) ただし，レンジの20%以下設定時の確度はレンジの±0.03%
1V	0.0100～1.2000V	100μV	約0.5A		
10V	0.100～12.000V	1mV	約 3A		
100V	1.00～120.00V	10mV	約0.3A		
300V	3.0～360.0V	100mV	約0.1A		
1000V	10.0～1200.0V	100mV	約6mA	±(設定値の0.15%＋レンジの0.015%) ただし，レンジの20%以下設定時の確度はレンジの±0.04%	±(設定値の0.2%＋レンジの0.015%) ただし，レンジの20%以下設定時の確度はレンジの±0.06%
100mA	1.00～120.00mA	10μA	約 30V		
1A	0.0100～1.2000A	100μA	約 30V		
10A	0.100～12.000A	1mA	約 3V		
50A	0.50～60.00A	10mA	約0.6V		

*1　レンジの1%以下設定時，出力は零状態となります。
*2　下記試験条件による。

ひずみ率：発生範囲がレンジの40～120%にて，電圧出力……0.07%，電流出力……0.18%
ただし，次の試験条件*2にて：周波数……内部発振器の固定周波数，温度……23±3°C，湿度……75% R.H.以下，電源電圧……100V AC±10%，負荷……6VA以下(ただし，1Vレンジは0.1VA以下，1000Vレンジは1.2VA以下，100mAレンジは0.2VA以下)
出力設定：4ダイヤル設定方式(フォトカプラ採用による非接触形)
第1ダイヤル　0～12，13ステップ，第2，3，4ダイヤル　0～9，10ステップ
設定表示：5桁のLED表示
単位表示：mV/V/mA/A
分割出力：(出力)＝(設定値)× $\frac{n}{m}$
m：1，2，…，15(15等分割)，n：0，1，…，15(ただし，n≦m)
偏差設定：2ダイヤル設定方式(フォトカプラ採用による非接触形)
偏差表示：3桁のLED表示，最大表示　9.99%
スイープ速度：設定値に対し　0↔約100%　約16s
出力周波数(正弦波)：内部発振器……50Hz±1%，60Hz±1%，400Hz±1%，40～500Hz連続可変
内部発振器温度係数，50/60Hz固定　0.02Hz/°C，400Hz固定　0.1Hz/°C
外部発振器……40～800Hz，3V±0.1V(rms)，入力インピーダンス……約10kΩ
出力周波数表示：確度　40～100Hzにて　±0.1Hz，100～500Hzにて　±0.2Hz，500～800Hzにて　±0.6Hz
応答時間：設定値の0→100%にて　約3s
温度係数：5～20°C，26～40°Cにてレンジの±50ppm/°C
出力端子：片線接地
絶縁抵抗：電源と出力端子間，電源とケース間500V DCにて100MΩ以上
耐電圧：電源と出力端子間，電源とケース間1500V ACにて1分間
電源：100V AC±10%　50，60Hz両用(他に各種電源電圧要指定)
消費電力：約200VA
使用温湿度範囲：5～40°C，20～80% RH
付属品：電源コード1本，大電流用コード2本(B9403AW)，ヒューズ(2A)TIME LAG形2本，取扱説明書1部

GP-IBインタフェース

電気的仕様：IEEE Std. 488-1978に準拠
機械的仕様：IEEE Std. 488-1978に準拠
機能的仕様：SH1，AH1，T5，L4，SR1，RL1，PP0，DC1，DT1，C0
使用コード：ISOコード

形名一覧表

形　　名	記　　事
255800	標準モデル
255801	GP-IB付モデル